

六番町物語

January 2010 Vol.17

六番町だより 通巻37号 2010年1月30日発行
発行 ■六番町町会 発行人 ■新井巖

ミニコンサートで熱心に聞き入る子どもたち

R
O
K
U
B
A
N
C
H
O
O
R
Y



長いアルプホルンの音色は・・・

ストは、一時六番町にお住まいだった世川ファミリーでした。都立芸術高校音楽科1年生の世川すみれさんのヴァイオリンとピアノを中心に、お父様の望さんはホルン、お母様の治子さんはヴァイオリンと、文字通りの音楽一家。ご両親とも海外での演奏経験も長く、すみれさんもそうしたご両親のあとを継ぐべく、一生懸命勉強されているご様子は、なんとも微笑ましい限りです。

会のはじめに、お父様がホルンの原型であるアルプホルン（アルプスの山々に伝わる角笛）をご紹介していただき、滅多に聞くことができないその音色に聞き入りました。そしてご家族で独奏、二重奏、三重奏など組み合わせを変えて、アットホームな雰囲気の中で楽しく美しい曲を次々とご披露していただきました。

コンサートの後は、お料理はすべて六番町のご夫婦たちの手作りによるビュッフェ・パーティ。今回は2羽の大きな七面鳥の丸焼きをはじめ、それぞれに自慢のお料理を持ち寄っ



ファミリーで演奏する世川ご一家

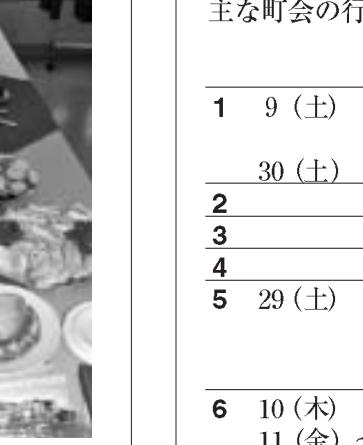
て、ワインやお茶をいただきながらの楽しい会でした。並んだメニューを列挙すれば、ビシソワーズ、ラタトウイユ、クリスマスターキー、アップルパイ、チーズケーキ、オードブル、野菜スティック、明太ディップ、フルーツバスケット、タンドーリチキン、ブリーパー&ゴーダチーズなど。初めてご参加の方は、こんな豪華なお料理が出るなんて、と驚きのご様子。作っていただいた佐藤、西山、渡辺、大前、鈴木、中垣、下田、元田、塚田、石井、片岡（敬称略）のご夫婦たちに感謝です。

年の初めの新年餅つき・獅子舞

新年の恒例行事となった番町会（番町連合=一番町から六番町まで6町会による集まり）が主催となって、2010年も1月9日（土）10時から「番町獅子舞・餅つき大会」が開催されました。今年は、雲一つない晴天に恵まれて、会場を今までの東亜ビル前から番町小学校校庭に移しての開催。各町会有志の方々のご協力で、お子様には搗きたてのお餅や豚汁、さらにおかしセット（二番町に本社のあるセブン&アイ・ホールディングスさまからのご寄付）などが配られ、おとなの方には樽酒が振る舞われて楽しいお昼時を過ごしました。



杵を持って初めてのお餅つき



その後は豪華なお料理で楽しく

2010 六番町会カレンダー

主な町会の行事をご紹介します

- | | |
|----------------|--|
| 1 9 (土) | 番町会獅子舞・餅つき大会 番町小学校
成人式お祝い金の配布 |
| 30 (土) | 六番町新年会 赤坂維新號 |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | 新入生お祝い金配布 |
| 5 29 (土) | 六番町町会・定時総会

今年は、日枝神社の本祭りです。
皆さまからのご奉納をお願いいたします。 |
| 6 10 (木) | お神酒所設営 |
| 11 (金) ~13 (日) | 日枝神社例大祭 |
| 7 | |
| 8 7 (土) | 真夏のビアパーティ |
| 9 11 (土) | 番町子ども会
敬老金配布
敬老ティパーティ |
| 10 | 千代田区区民体育大会 |
| 11 | |
| 12 12 (日) | クリスマス・ミニコンサート |

* この他、随時町会主催のイベント・催しなどをする予定です。
* 町内の区掲示板やお配りするチラシなどでお知らせいたします。
* 予定を変更する場合もありますのであらかじめご了承ください。

2010年のスタートは「赤坂維新號」での新年会から

六番町の新年会は、原則として例年1月の最終土曜日とされています。というわけで、今年は1月30日のお昼から開宴。赤坂の中国料理店・維新號でのおいしいお料理と新年会恒例のジャンケン大会を楽しみながら、皆さんとともに新年を寿ぎました。

町会に対するご要望、お問い合わせは、各地区担当役員へご遠慮なくどうぞ。
■六番町町会地区担当役員：1・3番地（片岡由紀子）、2・4番地（元田順子）、5・7・9・10番地（塚田美恵子）、6・12番地（中垣幹子）、11・13・14・15番地（下田光子）＊一部重複地域あり
■六番町町会事務所：二番町1-2 番町ハイム610（コミュニケーション・フォ

ーラム内）電話3262-5411 FAX 3262-5412
■おぐやみ ■ご町内でお亡くなりになった方々
2009年6月 中井宗夫様 謹んでお悔やみ申し上げます。
■六番町の人口：1,368名（男：606名、女：762名）所帯数：590所帯（2010年1月1日現在。住民基本台帳による）面積：118,800m² (36,000坪)



山王様のお祭りにはお神酒所を作つて



クリスマスのコンサートではターキーが・・・

【お詫び】企業懇親会の延期

毎年7月に行われる六番町内の企業の方々やマンション管理組合の幹部の方々との交流会は、昨年7月24日の開催を予定していましたが、都合により延期となりました。会場の主婦会館「プラザ・エフ」やご参加を表明していただいた企業の方々、あるいはお手伝いを予定していたいた役員の方々などに多大なご迷惑をおかけしました。





川越のシンボル「時計塔」



喜多院では地元ガイドさんの説明を聞く



文人も愛した佐久間旅館での会食

5年ぶりのバス旅行は 小江戸・川越へ

晩秋の11月12日、六番町から出発のバスは28名と六番町在住の犬・ダイフクを乗せ、小江戸と呼ばれる「川越」に向いました。ダイフクは「袋田の滝バス旅行」以来2回目の参加です。町会バス旅行の係りは中垣夫人。発案から値段の交渉からお天気の心配まで気の重い役をお引き受けいただきました。経費の節約からバスガイドにかかり、川越の歴史から小江戸と呼ばれるにいたる街道筋の物語を流れるように解説してください、専門ガイドとは違う上品な語り口に車中では拍手がおこりました。

今回の見所は篠姫ゆかりの『喜多院』見学。さらに本来なら団体様お断りの割烹『佐久間旅館』でのお昼食。そして『蔵造りの街歩き』がメインです。東京から1時間のところで、紅葉を期待するほうが無理でしたが、それでも喜多院の小さな庭園では色鮮やかな紅葉を篠姫に思いをはせながら静かに眺める事ができました。佐久間旅館の由緒あるお部屋での会席をいただきながら町会のお仲間の会話が弾み、蔵造りの街を見て歩く時間が足りないほどでした。買い物好きの夫婦たちはお煎餅、漬物、街のお肉屋さんを見つけて夕食の食材まで抱え込んでバスに乗り六番町に帰りました。

もちろん賢いダイフクも満足してのご帰還。旅行シーズン

の交通渋滞や役員の苦労を考え、今回でバス旅行は終わりと思っても、後日「とてもとても楽しかったわ。また企画して下さいね」と嬉しい声をかけられると、さて今年はどうしようと悩む町会です。(しもしも記)

お顔なじみも増えて、 真夏のビアパーティは、大盛況！

すっかり夏の恒例行事となった「真夏のビアパーティ」が、8月1日(土)二番町の「ファミール」を借り切って開催されました。年々、新しく六番町の居住者になられた方々のご参加も多くなり、新旧の住民の方々が和気あいあいに交流さ



顔なじみも増えて会話が弾みます

れていらっしゃいました。その後は、お互いに道でお会いしても笑顔でご挨拶が交わされるご町内となりました。

から、喜寿、傘寿など節目のお年の方々のみに贈られるようになりました。ただし一部のご高齢者の方々からは、なかなかこの仕組みが理解されず、昨年はいただいたのに今年はいただいてないという不満の声があることも事実です。

いずれにせよ、昨年、千代田区からは六番町内で41名の方

が対象者となりました。これを千代田区から委託されて配布するのも町会のお仕事ですが、一軒一軒お訪ねすることで、みなさまのお元気なお顔を拝見できるいい機会もあります。

六番町町会では、そうした節目の方だけでなく、75歳以上

の町会員の方々をお招きして、「午後の敬老ティパーティ」

を催しています。ご高齢者の中には、なかなか外に出にくい

という方々もいらっしゃいます。まずは、こうした催しを機会に外出されて、少しでも活動的になっていただこうという意図はじめました。昨年は9月11日(金)に開催。皆さんで

と一緒に食べるご昼食と楽しい語らいで過ごした半日。また

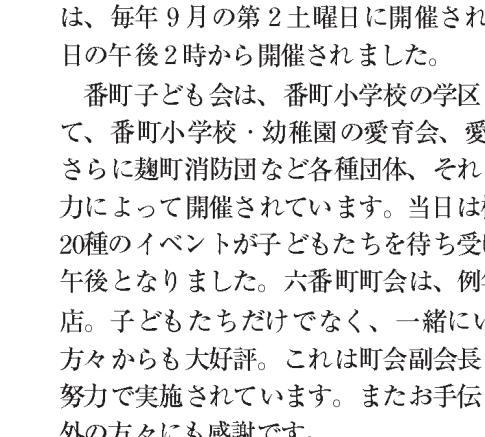
今年の秋も、お元気な姿でお会いしましょう。

やきとり屋さん出店 番町子ども会

すっかり子どもたちのお楽しみとなった「番町子ども会」は、毎年9月の第2土曜日に開催されます。2009年も9月12日の午後2時から開催されました。

番町子ども会は、番町小学校の学区内の町会が中心になって、番町小学校・幼稚園の愛育会・愛児会の保護者の方々、さらに麹町消防団など各種団体、それに麹町警察などの協力によって開催されています。当日は模擬店やゲームなど約20種のイベントが子どもたちを待ち受けて、楽しい土曜日の午後となりました。六番町町会は、例年やきとり屋さんを開店。子どもたちだけでなく、一緒にいらっしゃる保護者の方々からも大好評。これは町会副会長の豊島さんの大変なご努力で実施されています。またお手伝いしていただく町会内外の方々にも感謝です。

* お申し込み不要。当日、直接会場へお越しください。
●65歳以上の高齢者のみのご家庭には：



よくわかる番町文人通りの説明プレート

敬老の気持ちをこめて、 なごやかに午後のお茶の会

毎年、敬老の日前後に、千代田区からは75歳以上の高齢者の方々にお祝い金をお贈りする行事がありましたが、数年前

緊急予告

地デジが、わからん！ と思っていらっしゃる方へ。

六番町「地デジ」説明会、開催。

2月27日(土) 午後5時より(1時間半程度)

番町小学校1階会議室

2011年7月24日は、なんの日？

これは現在、私たちが見ているテレビ（BSも含む）のアナログ放送が終わり、地上・BSデジタル放送（以下、地デジと略します）へ完全移行の日。この日を境に、従来のアナログ放送は受信できなくなります。まだ先のことと思っていても、それまでに地デジ対応テレビを買いたいが、今まで映るの？難視聴対策のケーブルで見ているが、それにつないでも見られるの？など、さまざまな疑問が浮かんでいます。

そこで、「地デジ」についてよくわからないという六番町の方々に、特別に「地デジ」対策のご相談に応じる機会を作りました。

総務省の「デジサポ東京中央」チームの方が、番町小学校会議室でさまざまな機器を持ち込んで、トコトン説明してくれます。一般的な説明のあとは、「うちの場合はどうなるの？」といった個別のご相談も応じてくれますので、ぜひこの機会に「地デジ」についての疑問をぶつけてください。

*

お申し込み不要。当日、直接会場へお越しください。

●

65歳以上の高齢者のみのご家庭には：

地域の未来を考えませんか。
六番町町会

